

6月11日：買い戻しからVN指数は反発

幅広い銘柄への買い戻しから、週末のベトナム株は上昇して取引を終えた。

VN指数の終値は2.13%（28.16ポイント）高の1,351ポイントだった。値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回り、293銘柄が上昇、104銘柄が下落した。

出来高は前日比で減少したが、売買高は5億6,570万株以上で、売買代金は約17兆9,000億ドン（7億7,820万米ドル）となった。

同指数は全てのセクターに買いが入ったことで反発。VN30指数は2.51%（36.43ポイント）高の1,487.61ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、26銘柄が上昇、4銘柄のみ下落した。

銀行、不動産、素材セクターへの買いが目立った。

上昇率トップは、ヴィエティンバンク（CTG）で+7%のストップ高をつけた。テクコムバンク（TCB）、ホアファットグループ（HPG）、ビンホームズ（VHM）、ベトナム投資開発銀行（BID）もそれに続いた。さらにビンホームズは+1.83%、他の銘柄も2%を超える上昇を見せた。

ペトロベトナムガス（GAS）、ベトジェットエア（VJC）、FPTグループ（FPT）、モバイル・ワールド・インベストメント（MWG）、その他多くの大型株も1%を超える上昇と堅調な動きとなった。

「VN指数は今後も1,285～1,300ポイントが下値の支えとなるだろう」（バオベト証券の株式シニアアナリストのTran Xuan Bach氏）

ハノイ市場のHNX指数も多くの銘柄に買いが入り、終値は1.72%高の316.69ポイントと反発。HNX30指数も2.67%高の494.16ポイントと反発した。

国内投資家は約3兆ドン（1億2,570万米ドル）を買い入れ、売買高は約1億2,700万株となった。

一方で外国人投資家は 6,188 億 6,000 万ドン (2,700 万米ドル) を引き続き買い越した。そのうちホーチミン市場では 6,100 億 9,000 万ドン (2,657 万米ドル) を、ハノイ市場では 87 億 7,000 万ドン (381,955 米ドル) を買い越した。

ホーチミン取引所の Le Hai Tra 所長は 2G エラーチェック (取引ルールが危ぶまれる技術的な問題)、そして注文の訂正/取消の管理に関する書類に署名した。この書類は会員の各証券会社に送付される。

取引システムの安全を確保するため、国家証券委員会によって書類は承認された。この書類に従い、ホーチミン取引所のシステム全般に影響を与えないよう、ホーチミン証券取引所は会員の各証券会社に 2G エラーをチェックするよう言及した。

さらに証券会社は取引過程のシステムへの負担を避けるため、日中取引の午前 9 時 15 分から 9 時 25 分、午前 11 時 15 分から午後 1 時 10 分、午後 2 時 20 分から 2 時 30 分の決まった時間に注文訂正と取消を管理する必要がある。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。